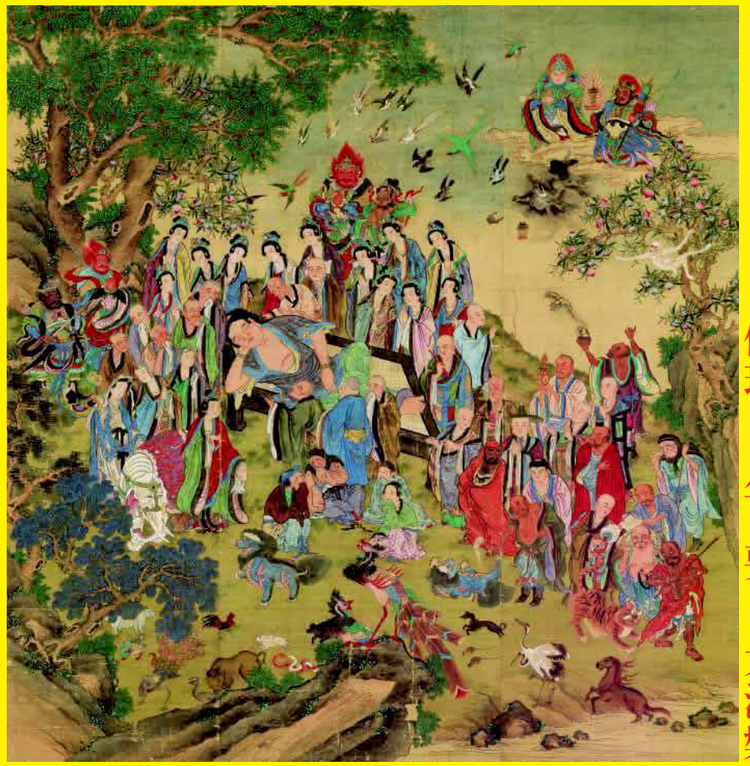
KYUSHU NATIONAL MUSEUM
九州国立博物館
太宰府天満宮横

令和元年（2019年）
9月10日(火)～11月4日(月・休)

休館日：月曜日、9月17日(火)、24日(火)、10月15日(火)
※ただし、9月16日(月・祝)、23日(月・祝)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開館
開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
※毎週金・土曜日は午後8時まで夜間開館（入館は午後7時30分まで）
会場：九州国立博物館4階文化交流展示室　第11室および基本エリアの一部
※会期中一部作品の展示替えを行います。



長崎県指定有形文化財　仏涅槃図
長崎・春徳寺蔵（中国・清時代 17世紀）
展示期間：9月10日～10月6日

修理、果てしなき挑戦

修理には多くの思いと知恵が詰まっている！

修理に2年を要した大涅槃

[特集展示]
住友財団修復助成30年記念
文化財よ、永遠に

Feature Exhibition : Commemorating 30 Years of Conservation Projects by the Sumitomo Foundation "New Life for Timeless Art"

おたたび立ち上がっさ
千手観音像

益城町指定文化財
千手観音菩薩立像
鎌倉時代（13～14世紀）
熊本・千光寺

被災後の様子

熊本県益城町（ましきまち）の千光寺にまつられる千手観音菩薩立像は、2016年の熊本地震で被災し、足元から折れて無残な姿に変わり果ててしまいました。それを救おうと立ち上がったのは、日ごろ観音像を拝み、親しんできた地域の人々でした。人々の強い思いが、観音像の修理そして町全体の復興への足掛かりとなりました。

関連イベント

講演会「修理、果てしなき挑戦」
日時:令和元年(2019)9月28日(土) 13時30分～15時40分
場所:九州国立博物館1階ミュージアムホール　定員:280名(申し込み不要、先着順)

特別公開「修復の現場お見せします―博物館科学・文化財保存修復施設―」
日時:令和元年(2019)9月14日(土) ①13時15分～　①15時15分～
定員:各回30名(事前申し込み、**申し込み締切8月16日(金)必着**、抽選)
申し込み方法:当館ホームページをご覧ください。

ミュージアムトーク
①「文化財長もちのひみつ」
日時:令和元年(2019)9月14日(土) 18時～18時30分　講師:当館研究員　大橋有佳

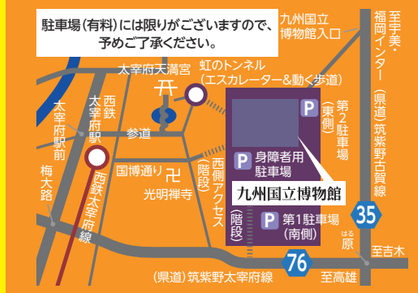
②「よみがえった文化財」
日時:令和元年(2019)9月18日(水) 15時～15時30分　講師:当館主任研究員　森實久美子

ワークショップ「修理のヒミツにふれてみよう！」
日時:令和元年(2019)10月5日(土) ①13時～　②15時30分～
場所:九州国立博物館1階研修室　対象年齢:小学3～6年生
定員:各回20名(事前申し込み、**8月24日(土)申し込み開始**、先着順)
申し込み方法:当館ホームページをご覧ください。

主催:九州国立博物館・福岡県、公益財団法人住友財団、住友グループ各社、読売新聞社
後援:文化庁、美術院、国宝修理装潢師連盟
協力:西日本新聞社

観覧料:一般430円(220円)、大学生130円(70円)*　*学生証などの提示をお願いします。
高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は無料
[敬老の日]9月16日(月・祝)…文化交流展は無料／[太宰府　古都の光]9月25日(水)午後4時30分～8時…特別無料観覧を実施(入室は午後7時30分まで)／[留学生の日]11月3日(日・祝)…留学生に限り、文化交流展は無料(要・学生証)

※(　)内は有料の方が20名以上の場合の団体料金。　※令和元年10月1日(火)～11月4日(月・休)の期間は特別展「三国志」の半券でご観覧いただけます。　※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料です。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください(詳細についてはHP等をご確認ください)。
※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、展示室入口で生年月日のわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。　※キャンパスメンバーズの方は無料でご観覧いただけます。展示室入口にて学生証、教職員証等をご提示ください。



■公共交通機関
【西鉄電車】西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分／急行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分※特急／急行料金不要
【JR】JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
【西鉄バス】博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分
■車
【九州自動車道】太宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経由で約20分
【福岡都市高速】水城出口から高雄交差点経由で約20分
【タクシー利用】JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分

KYUSHU NATIONAL MUSEUM
九州国立博物館 太宰府天満宮横
福岡県太宰府市石坂4-7-2　www.kyuhaku.jp
NTTハローダイヤル 050-5542-8600(午前8時～午後10時／年中無休)

全国4会場で同時期開催！

泉屋博古館(京都)	令和元年(2019)9月6日(金)～10月14日(月・祝)
泉屋博古館分館(東京)	令和元年(2019)9月10日(火)～10月27日(日)
東京国立博物館	令和元年(2019)10月1日(火)～12月1日(日)

文化財を未来につなぐ

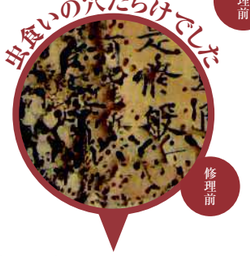
形あるものは全て、永遠にその姿を保つことはできません。木や漆、絹などの脆弱な素材で造られたものが多い文化財は、ときどきに施された修理によって今日まで伝えられてきました。声なき文化財を守るのは定期的な修理と継続的な保存管理であり、修理なくして文化財の保存はありえません。

住友財団は、これまで千件を越える文化財修理に対して助成を行なってきました。今年、住友財団が助成を開始してから30年を迎えることを記念し、その助成によって修理された九州・沖縄の文化財をご紹介いたします。

対外交流の盛んな九州ならではの文化財や近年の自然災害で被災した仏像などを通して、修理の成果や伝統の技術をご覧いただくとともに、これらを守り継いできた人々の思いを見つめます。

重要文化財　田能村竹田筆　柳陰捕魚図（帆足家伝来田熊村竹田関係資料）
江戸時代　文政十一年（一八二八）頃　大分市美術館

重要文化財　大鑑禅師像　中国・南宋時代（十二世紀）　福岡・聖福寺



重要文化財
甕棺（吹上遺跡出土品）
弥生時代（前二～後一世紀）大分・日田市教育委員会

武雄市重要文化財
後藤貴明像
安土桃山時代　天正十六年（一五八八）
佐賀・貴明寺

ここに注目!!

① 修理によって蘇った名品の数々

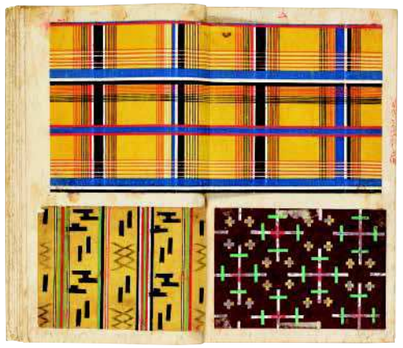
九州・沖縄に伝わる全二十九件（国宝一件、重文十件を含む）を一挙公開します！

② 古くて新しい！文化財修理

修理は、伝統的な技術に根ざしながらも最先端の科学技術によって日々進化を遂げています。世界最高水準の修理技術をご紹介します。

③ 復興のシンボル

二〇一六年に起こった熊本地震。修理によって、被災した千手観音像がかつての姿を取り戻しました。

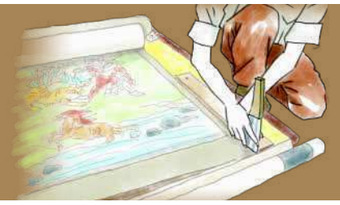


国宝
御絵図帳（琉球国王尚家関係資料）
第二尚氏時代（十八～十九世紀）
沖縄・那覇市歴史博物館

長崎県指定有形文化財
混一疆理歴代国都地図
朝鮮時代（十五～十六世紀）　長崎・本光寺常盤歴史資料館

長崎県指定有形文化財
不動三尊像
［中尊］平安時代（十二世紀）・［脇侍］室町時代（十六世紀）　長崎・圓光寺

修理の工程（掛軸篇）

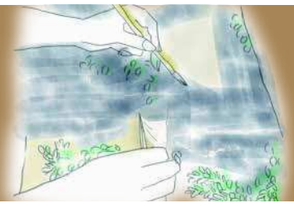


表具の解体

絵の周囲に付いている表具裂を刃物を使って切り離します。絵と表具裂を別々にすることで初めて、修理を始めることができます。

剥落止め

絵の具がはがれそうなところは、動物の皮から作った膠という接着剤を染み込ませて剥落を防ぎます。



補絹

絵絹の穴のあいた部分には、絵と重ならないよう穴の形に切った新しい絹を嵌めます。新しい絹といっても、あえて人工的に弱めた絹を使います。

裏打ち

ほぼ修理の終わった絵をふたたび掛軸の形に戻すため、絵の裏面から何枚も、種類の異なる和紙を貼り付けます。